

『防災あんしんブック(じぶんのこと編)』の内容と使い方

『防災あんしんブック(じぶんのこと編)』は本人の避難リュックにお守り代わりに入れてほしい、家族から支援者へ伝えたい事を詰め込んだ冊子です。『防災あんしんブック(わがまち・くらし編)』とあわせてご活用ください。ひとりで外出できる方には『いつでもあんしんカード』もお勧めです！神奈川県手をつなぐ育成会のホームページのオリジナルブックから、いずれも無料でダウンロード可能です。**親子や家族で、防災について話し合うきっかけにして、ご本人と一緒に記入して完成させてくださいね。**



P4・P5は個人情報(P5は医療情報)です。記入後の見開きコピーは、通所先等への提出にも使えそうですね。



P2は冊子の紹介、P3には索引と知的障害者への対応のポイントを掲載しています。

P6・P7は避難リュックに入れる物を本人が考えて○つけをします。実際のリュックも用意しましょう。自分を支えるグッズも大切です！

P8・P9は家族とできる備えと防災サイトの情報です。



P10は障害特性のあれこれと家族からのメッセージ、P11には想定される問題行動と対応方法を記入しておきます。

P12～P14では、排泄・食事・その他コミュニケーションについて、必要な支援を☑方式で伝えます。

P15は災害時の工夫と健康管理、P16～P19は災害で困る事や避難での注意等、情報のページです。



P21～P23はコミュニケーションボードとしてご本人からの発信にも、支援者からの視覚支援としても活用いただけます。P21の空欄には、その人ならではのお願いなどを記入しておきましょう。

(じぶんのこと編)はA5サイズ24ページです。ダウンロード版はA4(2ページずつ)で提供します。片面で印刷し、山折りにしてホチキスでとめれば完成です。現物で希望の方は、各支部、または県育成会事務局へお問合せください。(1冊200円+送料)